

こもろ 市議会だより

3月定例会

No. **183**
令和2.5.13



“育てる公園づくり”に取り組む「こもろグリーンクラブ」の皆さん（相生坂公園にて）

令和2年度 予算を可決

主な内容

- 3月定例会の概要 …………… 2～4ページ
- 一般質問 代表質問（5名）
個人質問（13名）… 5～15ページ
- ぼいす（こもろグリーンクラブ）
傍聴席・編集後記 …………… 16ページ

令和2年度当初予算を可決

条例案などすべて可決

定例会の概要

令和2年3月市議会定例会が2月25日から3月24日までの29日間の日程で開かれました。本定例会では、市長から提出された44件のほか、議員提出議案が3件ありました。予算決算委員会において、議員から、令和2年度当初予算の同和対策関係費に対し修正案が提出されましたが、採決の結果、賛成少数で否決となりました。結果、すべてを原案可決、同意、承認しました。

人事

今定例会では、次の委員会の委員を同意及び推薦しました。

小諸市固定資産
評価審査委員会委員
荻原林勝氏（菱野区）
人権擁護委員
丸山恒子氏（市町区）
高地菊男氏（市 区）

決議

「気候非常事態宣言」を決議しました。

昨年10月に発生した令和元年東日本台風は、各地に甚大な被害をもたらす、本市でも、大雨による土砂崩落、道路の洗掘、農業被害等が非常に多く発生し、市民生活にも大きな影響を及ぼしました。また世界各地においても、異常気象が頻発し多くの被害が出ており、そ

の要因は地球温暖化などの気候変動の影響とされています。今後このような異常気象の発生と被害リスクの増大など、危機的状況が危惧されており、地球温暖化に起因する気候変動は、今まさに非常事態に直面しております。

以上のことから、小諸市が全市一丸となって、二酸化炭素など温室効果ガスの排出量実質ゼロをめざし各種施策に取り組むよう求めます。

意見書

次の意見書を内閣総理大臣ほか関係省庁へ提出しました。

● 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

● 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書

令和2年度当初予算

令和2年度当初予算は、4月に市長選挙を控えていることから、継続事業や義務的・経常的な経費を中心とした前年度比同額の17億6千万円となりました。

詳細は『広報こもろ4月号』をご確認ください。

賛成・反対討論以外の審議経過は、6月議会号で、新市長による新事業補正予算と併せて報告します。

【予算決算委員会】

◆ 早川委員ほか1名から一般会計同和関連予算の修正案（否決）

一般会計の総額は変えずに、同和関連予算41万8千円を削除し、予備費とするもの。

〈賛成討論・掛川委員〉
部落解放同盟は糾弾闘

争を運動の柱に据えており、あらゆる差別をなくそうとする流れに逆行するものである。不公正な同和行政による特権と利権の復活も懸念される。同和差別はあらゆる人権差別の一つとして捉え、特別扱いすることなく差別解消の方策を講じるべきであり、特別扱いはかえって差別の温床になる。

〈反対討論・清水委員〉
人権政策・人権教育の中心である同和問題に関しては、当事者の活動が不可欠であり、その活動を支援する運動団体への補助金なども適切である。また、部落差別が依然として残る社会であることから、差別をうけても負けない、差別に向けて力強く生きるための素地づくりとして、解放子ども会への支出も適切である。

市長選挙のため骨格予算となった

令和元年度補正予算、

◎ 質疑
 ◎ 答弁
 ● 意見
 をあらわします

令和元年度 一般会計補正予算

- ◎ ふるさと納税に関わる寄附金の増額が1億1千万円に対して、歳出の経費が5千500万円ではほぼ半分である。総務省のふるさと応援寄附金に関する指導との乖離はないか。
- ◎ 総務省の指導は、返礼品のみの経費率が30%以内、委託料や手数料等を含めた全体の経費率で50%以内ということであるので問題ない。
- ◎ 相生町交差点改良事業について、繰越明許になる5千81万に關してはどこまでを含んでいるのか。
- ◎ 交互通行とするために

松井川にかかる橋を広げるための改修と、信号機の移設、電線の地中化、などである。

- ◎ 個人番号カードのセキュリティはどうなっているか。
- ◎ カードのICチップにはデータが入るのではなく、他のサーバーとつなげる機能があるだけで、そこにデータが入っていて直接読み取るといったことはない。また紛失した場合については、停止の申し出があればすぐにできる。暗証番号についても、本人の希望があれば変更も出来る。
- ◎ クリーンヒルこもろ運営事業について700万円の補正予算の内容はどうか。
- ◎ 委託計画した時の年間の処理量が、5千96トンの処理量だが、現在実際に昨年度の実

績で搬入量のトータルが6千79トンで計画量よりかなり多くなっていること、物価の上昇、消費税のアップもあり今回不足が生じた。

- ◎ 燃やすごみ関係の分別の啓発はどうか。
- ◎ 「ごみ減量アドバイザー」による啓発活動、衛生自治会の活動にあわせて広報こもろ等での周知していく。
- ◎ また、分別が徹底されてかつ分別するにあたって負担ができるだけ軽減されるような分別方法がないか研究をしていきたい。
- ◎ 令和元年度
特別会計補正予算
- ◎ 国民健康保険の療養給付費が減少している理由はなにか。
- ◎ 高齢化に伴い75歳以上の方が、後期高齢者医療保険に移行し国民健康保険被保険者が減少

していることが要因のひとつである。

条例案

【総務文教委員会】

〈財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例〉

- ◎ 条例を改正することについての考え方はどうか。
- ◎ 市で所有している公民館等だが、地縁団体になつた区に対しては無償で譲渡していきたいと考えている。本来、公民館等は区の財産なので所有権を明らかにしていくというのが原則と考える。

無償譲渡する対象になるものは建物も土地も両方含まれる。

【市民福祉委員会】

〈小諸市手数料徴収条例の一部を改正する条例〉

- ◎ マイナンバーの付番にあわせて交付していた通知カードが廃止されるが、廃止後はどのような形で本人に通知するのか。
- ◎ マイナンバーについては住民票等に付番がつくので、住民票を発行する際に希望があれば、マイナンバーが記された住民票を出す対応をしている。

契約

【産業建設委員会】

〈平成30年度市単事業小諸市消防庁舎建設工事変更請負契約〉

- ◎ 水防砂置場は台風19号の時に土囊土がなくなつてしまったという教訓から新たに作るのことが、場所や規模はどうか。
- ◎ 庁舎南側、国道に面する部分に設置する。現在消防署の砂置場が約8立方メートルに対し12〜16立方メートル位の規模で進めている。

〈令和元年度複合型中心
拠点誘導施設建設工事請
負契約〉

市の北野建設株式会社と
小諸市の堀越建設株式会
社の共同企業体

工期は、「議決の日か
ら令和3年7月31日ま
で」

契約金額は、税込みで
19億1千80万円

◎この工事により、小諸
市内経済の活性化対策
は何かされているのか。
○地元Aランク業者との
JV協定書の出資比率
より、地元業者が5億
円以上を受注している。
作業員の宿泊、昼食に
は市内業者を利用して
いる。また、小諸動物
園のリニューアル計画
にも協賛されている。

〈反対討論・楚山委員〉

コロナウイルスから始
まる経済の落ち込みの中
で将来的に税収の落ち込
みが予想され、国からの

補助への不安もあること
から、契約は先延ばしに
した方がいいと思うので
反対である。

〈賛成討論・福島委員〉

当初の計画よりも工事
が遅れてきたこともあり、
待たされてきた方、一日
も早い完成を望む方がい
る。

責任を持って粛々と工
事を進めてもらいたい
ので契約に賛成である。

※本会議においても反対
討論が行われ、表決結
果は下記のとおりにな
りました。

その他

6月議会にて、4月市
長選挙の後、新市長によ
る新規事業等を含む一般
会計補正予算案が上程さ
れる予定です。

従い、6月定例会号で
は、3月議会で議決され
た令和2年度一般会計予
算を含めて、審議経過を
お知らせしていきます。

請願の審査結果

種類	件名	氏名	結果
請願	医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める請願書	長野県医療労働組合連合 執行委員長 小林 吟子	採択

賛否が分かれた議案の表決結果

本欄に記載以外の議案については全会一致で原案可決されました。「○は賛成」「×は反対」を表しています。
予算決算委員会は、議長を除く全議員が委員です。当該委員会の委員長は表決には加わりません。
議長は表決には加わりません。

議案名	会派名・議員名 (空欄は無所属)																		
	あたらしい風					市誠会				創正会		日共競		公明党					
	小林重太郎	中村憲次	清水喜久男	神津眞美子	楚山伸二	高橋充宏	山浦利夫	丸山正昭	小林一彦	高橋公	相原久男	田中寿光	竹内健一	掛川剛	早川聖	土屋利江	柏木今朝男	福島鶴子	田邊久夫
議案2号 令和2年度小諸市一般会計予算 ※予算決算委員会での表決結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	○	○	委員長	○
議案41号 令和元年度国補都市再生整備計画事業複合型中心 拠点誘導施設建設工事請負契約について ※本会議での表決結果	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○

6月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
			5/28 本会議 (提案説明等)	29	30	31
6/1	2	3	4	5	6	7
8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (議案質疑等)	13	14
15	16 総務文教・市民福祉 産業建設 各委員会	17 予算決算委員会	18 委員会予備日	19	20	21
22	23	24	25 本会議 (委員長報告等)	26	27	28

* 予定のため、変更となる場合があります。開議時間は概ね9時からとなります。
詳しくは議会事務局22-1700(代)へお問い合わせください。

傍聴される皆様へお願い
(新型コロナウイルス感染予防)

- 次のことにご配慮をお願いします。
- ・マスクをお持ちの方は着用をお願いします。
 - ・傍聴席に着く前に、備え付けのアルコール消毒液で手の除菌をお願いします。
 - ・発熱などの症状がある方や、体調のすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。
- ※傍聴席は間隔を確保してお掛けください。
※状況により、日程等の変更となる場合がありますのでご了承ください。

一般質問

代表質問 5名

個人質問 13名



複合型中心拠点誘導施設は多世代交流拠点に

創正会 代表 相原久男

質問

市役所隣に整備している複合型中心拠点誘導施設について、多極ネットワーク型コンパクトシティの形成を促進し、利便性の高いまちづくりを支える拠点施設としての有効利用はどうか。

市長

1階のスペースを多世代交流などに最大限有効利用できるように促す方針を示した。駅前に高校生が集まる場所がないなどの声を踏まえたもので、施設利用の高齢者や小諸市で活動する市外大学生などを含めた交流の拠点として活用したい。市民交流センターは学習などのため静かに利用することが前提となるが、複合施設では会話などもできるため、連携することが可能と考える。

商業施設のテナント事業者は、県内有数の優良企業である(株)ツルヤ様に新店していただくこととなり、テナント契約については、契約期間20年の定期建物賃貸借契約とし、施設の建設工事請負契約を

締結した後の本年5月ごろを目途に、テナントに関わる予約契約を締結し、施設完成後、来年の開店時期までに本契約を締結する予定である。

テナント事業者に市の要望や希望を反映することができるとについては、誘致を進めてきた経過等からすると厳しいものがあると考ええる。

質問

東御市と小諸市を結ぶ県道諏訪白樺湖小諸線（大久保地区立科小諸線交点から布引観音間）の復旧工事はどうか。

市長

昨年10月の台風19号による千曲川の増水で、布引トンネル付近は護岸の損傷や路面の洗掘がある。また、布引観音駐車場から東御市側においては護岸が流失したことから、道路の片側車線部分が崩落する被害が発生しており、現在も布引トンネル付近は通行止めとなっている。

道路・河川管理者である佐久建

設事務所では、一日でも早い復旧のため、護岸及び道路の復旧工事に着手しているが、資材不足等もあり、通行が可能になるのは4月中になると伺っている。

質問

増加する外国人と共生するまちづくりについてどうか。

市長

小諸市の外国籍登録者数は本年2月1日現在84人となっており、年々増加している状況である。

外国籍市民と共生を図るため、日本語教室の開設、日本語教室ボランティアの方を対象とした研修等を行っている。市内企業からは、日本での生活を送る上で必要と考えられる情報を集めたパンフレット作成の要望があり、商工観光課、庁内関係課で作成し、配布した。



複合型中心拠点誘導施設完成予定模型



危機管理体制の備えは行政・市民一体で！

あたらしい風 代表 中村憲次

質問

新型コロナウイルスの感染が全国に蔓延している状況の中、危機管理体制として、行政また教育委員会での取組の経緯、対応についてはどうか。

総務部長

1月31日県下で最も早く新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、5回にわたって会議を開き、20日には市民周知をするべく各区へ回覧にて、感染防止に向けた対応を行った経緯であるが、今後は市民への周知徹底する為に各戸配布対応も検討して行く。

教育長

校長会の中でしっかりと議論をし、各家庭への対応は様々なケースを想定して文書にて案内の徹底をした経緯であり、学校休校の趣旨は、感染防止が第一であり、その一点が崩れたら、その意味がなくなる。低学年の児童についての対応が問題であり、児童館の開設についての課題があったが検討の結果、やむを得ない場合は使用する

今後についてはその状態を見て対応をして行きたい。

質問

高齢化が進む現在、介護予防支援事業の取組、地域包括ケアシステムについて行政の姿勢と課題点はどうか。

市長

わが国の高齢化率は32・1%で2025年には33・7%になると予想されている。介護予防、健康寿命を延ばすことが急務であり、医療と介護の連携、支え合う地域づくりの推進、介護予防地区指導者の養成講座等積極的に取り組んでいる。要介護になる手前のフレイル状態の高齢者対応の充実により近年は要支援認定率が県平均の4・3%を大きく下回っている。地域包括センターの新設については不可能になったが社協にて対応していきたい。

質問

小諸市における人口減少対策について、自然減、社会減があるが、どのような施策で取り組んでいくのか。

市長

小諸市の人口減の動向から自然減（出生数と死亡数の差）による

減少によるところが多い。

現在は2009年比3・8%の減であり、2040年には人口動態推計では3万2千人との事である。今後は施策で、住みたい、住み続けたい街こもろを目指し、また子育て教育、快適な住環境安全安心を目指して取り組んで行きたい。

質問

観光地域づくりビジョンの施策でDMOこもろ観光局の開設から今後のビジョンはどうか。

市長

国からの地方創生交付金の活用も後二年で終了する為、それまでに持続可能な組織としても、方向性が出るように精査して、組織創りを進めていく方向である。



あぐりの湯こもろ



令和2年度施政方針を受けて

市議会 代表 山浦利夫

質問

戦略的で効率的な行政経営の推進に関する実行計画が平成31年1月に策定された。具体的にどう進めていくのか。

市長

行政経営のムダ・ムリ・ムラを徹底的に排除し、行政の生産性を向上させ、これらにより捻出された人・時間・お金を市民益につながる施策に振り向けていく。

質問

コストの削減、行政の効率化の取り組みは、全職員の意識の共有は欠かせないと考えるがどうか。

企画課長

今後ますます厳しくなる中で、何を優先するか、そういった選択をしていく力を職員も身につけていかなければならない。

質問

長期学校改築計画は、平成31年3月学校教育審議会に小中学校の改築再編についての諮問がなされ審議が重ねられてきているが、取組の状況はどうか。

教育長

審議会では、第1回から第3回の会議で審議会の進め方についての協議を行い、第4回以降、本年2月に開催された第12回までの会議では、今後の学校のあり方についての審議が進められ、その結果今後の学校運営のあり方が提案された。現在、中間まとめとしての報告書のとりまとめが進められている。

質問

台風19号の教訓から地域防災力の向上を図っていくことが重要ではないか。居住地域・地区の視点で「地域版防災マップ」の作成が必要だと考えるがどうか。

危機管理課長

住民自ら地域の危険個所の把握や避難ルールを定める「地区防災マップ」の作成は重要な取組だと認識している。今年度2区で「地区防災マップ」の作成を実施している。他の区へもこの取組を広げていきたい。

質問

基本計画財政目標未達成に対する改善策は大変厳しいものだと受け止めている。改善策で事業の選択と集中を進めるとしているが、どのように取り組んだのか。

財政課長

全ての事務事業で緊急性、継続性、効率性の観点から事業評価をした上で実施計画を作成し、部長会議や政策会議のメンバーによるヒヤリングを行った上で、予算編成へと作業を進めてきた。

質問

これからは選択と集中は避けては通れない課題である。選択と集中は、市長のトップダウンという部分が非常に大きなウエイトを占めてくるかと思うが、どのように考えるか。

市長

強いリーダーシップをもって、皆さんにご理解を賜る形を取りながら、市政経営をしていきたい。

質問

令和元年度の長期財政見通しで令和5年度決算見込みにおける基金残高は36億8千400万円。今後の大型事業等を考えると計画的な基金積み立てが必要だと思いがどうか。

財政課長

計画的に基金を積み立てていくことは大変重要である。第11次基本計画を策定していく段階で、現状を踏まえた上で改めて数値目標等を定めたいと考えている。

質問

公共施設等総合管理計画の個別実施計画策定後の進行管理は、膨大な施設計画の管理、全体の再配置などの検討をしていくには、進行管理を担う新たな所管課の設置が必要だと考えるがどうか。

市長

健全財政の維持、また、行政のスリム化、行財政改革という中で公共施設等の管理計画は非常に重要である。全体的な職員配置等を見ながら、前向きに検討して参りたい。





新年度予算は、市民福祉に配慮しているのか

日本共産党 代表 早川 聖

質問

小泉市政の4年間で、福祉医療である「子どもの医療費窓口無料化」は、平成28年度に県内の他自治体に先駆けて高校3年生まで拡大した点は、長年、党議員団や同僚議員が求めてきたことで実現された点は大変評価するが、一方で重度（身体・知的・精神）障がい児（者）の医療費助成制度における無料化の実現はできていない。市長の取り組み福祉政策からすると、ここだけが取り残されているのではないのか、市長の悔しさや思いがあるのではないのか。

保健福祉部長

福祉医療の場合は、窓口での500円負担のみだが、障がい児（者）の場合は、受診者が全額を負担し、その後で手続きをしてから、市が戻す方法なので、議員と同じく問題意識を持っている。

しかし、障がい児（者）の医療費の窓口無料化を実施すると、国から国民健康保険事業会計に対するペナルティとして補助金が減額

されてしまい国保加入者の保険料に影響が生じてしまう。

障がい者、ひとり親家庭に対する窓口の無料化を実施する際には、国が「無料化のペナルティをしない」、長野県が「ペナルティの一部を負担する」といった福祉医療費と同様の支援をしていくことが必要だという認識である。

質問

保健福祉部長の答弁があつたが、市長はどう思っているのか。

市長

保健福祉部長が述べたとおりで、制度を推進していくには乗り越えないとならないこともある。市長会等も含めて、国自体がペナルティを科すこと自体がどうなのか。今後、改善しながら、前向きに進めるように取り組んでいきたい。

質問

国民健康保険の財政運営が都道府県に移され、医療費適正化計画と病床の削減を目指す地域医療構想との整合を求めて、都道府県を司令塔にした強力な給付削減の仕

組みづくりがスタートした。

今回小諸市の保険給付費が1・5%減とあるが、歳出の7割を占めるこの保険給付費について削減をした根拠はなにか。

市民生活部長

医療給付費の削減ではなく、国保の加入者の減による医療給付費の減で、国保の加入者が後期高齢者へ移行するなど、年々国保の加入者が減少したことによるもの。

質問

加入者減があるという説明で安心したが、医療保険の中で最も高い国民健康保険の給付費が伸びな

い、医療費も伸びないというのは、一方では受診抑制や短期保険証発行等の影響もあるのではないかと推察されるが、それは無いのか。

市民生活部長

それはありません。



私たちは小諸で安心して住み続けたい

幼児教育・保育の無償化の課題は

公明党 代表 土屋利江

質問

令和2年度国の予算には、公明党が長年実現へ取り組んできた、幼児教育・保育の無償化、私立高校授業料の無償化、大学や専門学校など、高等教育無償化の必要経費が計上されている。

昨年10月に開始した幼児教育保育の無償化について、全国の公明党議員が利用者と事業所へ対面で

の聞き取りを実施した。最終報告をもとに課題等を質問する。

まず、幼児教育・保育の無償化の現状はどうか。

教育長

無償化の対象となる、幼稚園・保育園・認定こども園を利用する市内3歳以上の子どもは約千人になる。保護者が負担していた毎月およそ千二百万円の保育料が軽減

代表質問／個人質問

され、子育て世代の負担軽減に一定程度の成果があった。

質問

給食費の軽減を求める声が多くあるが、検討はどうか。

教育長

無償化になる前の保育料より、副食費の負担額が上回る世帯はなかった。一律に副食費の軽減を実施している市もあるが、軽減のための財源確保が課題である。

質問

ゼロ歳から2歳児の無償化の対象拡大についての考えはあるか。

教育長

住民税非課税世帯は対象が拡大されたが、3歳未満の保育サービスの利用は、今後も需要が増える。市が、単独に対象を拡大することは財政的にまた保育士確保の課題からも困難である。国の制度として実施する必要がある。

質問

事業所の自由回答では、若手の定着率が低く、処遇のよい施設に流れる傾向が強いとの多くの声がある。保育士の確保と処遇改善についてはどう考えるか。

教育長

保育士の確保は、例年苦慮して

いる。資格のある方の応募が少なく、各園で勤務体制を工夫して保育を行なっている。

会計年度任用職員制度へ移行するに当たり、勤務条件の改善や事務の簡略化を検討している。

教育次長

4月からの保育士の確保はできている。処遇改善については、半年間の年休の取得と保育園全体の中で事務の効率化に取り組む。

質問

保育園給食の調理業務委託の現状はどうか。

教育長

委託については、業者が各保育園の給食室を使って調理し、調理全体の統括は、現在と同様に担当課の管理栄養士が行う。

来年度は、各保育園の保護者へ説明を行ない、委託業者を決め、令和3年度から移行の予定である。

「幼児教育・保育の無償化に関する実態調査」概要

- 1)調査対象
利用者 18,922名
事業者 8,502名
計 27,424名(全国)
- 2)調査期間
2019年11月11日～12月20日
- 3)調査方法
公明党議員2,982名による調査票に基づく対面での聞き取り

実態調査概要

個人質問



保育園等に防犯カメラの設置はどうか

清水喜久男

質問

社会情勢の複雑多様化と高速交通網の進展に伴い、都会や田舎にかかわらず、どこで犯罪が発生してもおかしくない状況なので、犯罪を抑止する面からも保育園等に防犯カメラを設置してはどうか。

市長

子どもが被害に遭う事件が発生していることから各市町村で設置されている。防犯カメラの設置は、その映像から犯人の早期検挙や犯罪の抑止、住民の不安解消に効果が見込まれている。設置には維持管理の問題やプライバシーの保護等について運用ルールの厳格化が必須であり、子どもが使う施設周辺などへのカメラの設置には全市民的な議論と検討が必要である。

質問

買物弱者等に対する支援として高齢者や妊産婦に対して公共交通料金の割引や無料券を配布したかどうか。

市長

こもろ愛のりくんの乗車料金が

往復で600円であり、高齢者の方の利用をさらに浸透させるためにも

負担額の軽減は重要であると考えられる。助成制度は、運行方法全体の改善策の検討に併せて行い、令和2年度中に案を示す予定である。

質問

市民の皆さんは納税する代わりに行政サービスを期待している。市のサービスや補助の一覧表を作り、窓口に着くべきでないか。

企画課長

小諸市では、「防災と暮らしのガイドブック」の中にサービスや補助を掲載してあるが、分かりやすい一覧表の形も検討したい。



犯罪抑止の目的から保育園に防犯カメラを！



市民一人ひとりが判断できる避難行動

高橋 充宏

質問

台風19号災害を経験し、市民が安全に避難するために行政が今後取り組むべきことは何か。

市長

台風19号災害の対応について検証を進める中、今後取り組むべきことが大きく三つあると考える。

一つ目は、県の地区防災マップ支援事業として、区民主体で区内の危険箇所の確認や避難ルールを作成する取組をモデル区において実施している。この取組を他の区へも広げたい。

二つ目は、全区で年一回の防災訓練、特に避難訓練や避難所運営訓練が実施されるように支援を強化したい。

三つ目は、災害時でも避難に関する情報をしっかり伝達できるように、身近にあるラジオから情報を放送する計画がある。令和元年度内に『災害時における放送に関する協定』を「FM佐久平」、「FMとつみ」と締結することを予定している。

質問

市民が安全に避難するための知識や備えについての情報は、行政から市民へ伝達されているか。

市長

行政が区へ出向いて多くの市民に直接伝達していくことは必要である。また、市役所危機管理課だけではなく関係する全ての部署が一体となり、防災減災に対して取り組むことで結果的に市民への情報が一元化され、分かりやすく伝達できる。

こうした取組が、市民一人ひとりの防災意識高揚につながると考える。



地区防災マップ作成の様子



美南方丘小前歩道橋の補強工事、児童の安全

高橋 公

質問

美南方丘小学校前歩道橋の補強工事の工法とスケジュールはどうか。

市長

橋面部の舗装の打替えや落下防止柵及び排水装置の取替え、階段部の部材取替えを行い、劣化部分の断面修復や塗装の塗替えが主なものである。

最低でも2ヶ月を要することから、夏休みを含めた期間で施工する予定である。

質問

工事期間中の児童の安全確保をどのように図っていくのか。

建設水道部長

この歩道橋は、三岡地区や東山地区の150人を超える児童の通学路として利用されているが、工事期間中は使用できないことから迂回する必要がある。

JR小海線と幹線市道を横断するため、安全確保について小諸警察署との協議を進めている。

今後、施工業者が決まり次第、

より具体的な安全対策を協議し、地域や学校関係者の皆様にお知らせしたい。

質問

三岡地区の子ども達を「三岡駅入口」の交差点まで60メートルも迂回させるのは現実的ではない。協議中であり決定していないという前提で良いので、小諸市としての具体案を示して欲しい。

建設水道部長

最短ルートの今の踏切の所に臨時・仮設の信号あるいは相当数の誘導員の配置を考えているが、関係者との十分な協議が必要である。



美南方丘小学校前歩道橋

個人質問



自然環境と歴史遺産の保存と活用

小林一彦

質問

「重要伝統的建造物群保存地区制度」の導入が、国の支援を受けながら北国街道沿いの街なみを整備し、面的な観光戦略を立てていく上で最も適切と考えるがどうか。

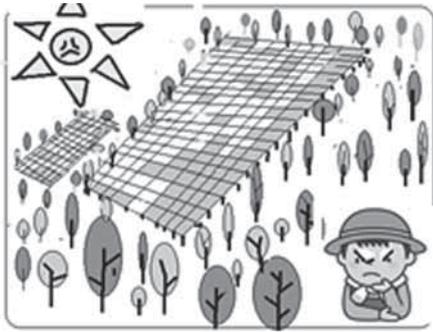
市長

歴史的建物が店舗として再生されなければ地域の活性化にはつながらない。

建物所有者への意向調査や学習会・ワークショップを通じた地域の合意形成などの地域住民の皆様の主體的な取組が促進され、その上で行政がさらなる支援を行うことで歴史的街なみを守り、価値を高めていくことが重要であると考えている。

質問

小諸市の太陽光発電設備についてのガイドラインや指導要綱に、行政や市民が常に事業の運営状況を監視できるような、例えば事業者は毎年1回必ず条例及びガイドラインの遵守条項の履行状況を市に届出をし、市はその適合の有無



うーん。困ったもんだ。

を審査すること、加えて住民は事業者の履行状況について意見書を提出できることなどを組み込んでガイドラインや指導要綱をベースとして、条例化を検討していったらどうか。

市長

非常に実効性のある内容だと思うので参考にさせていただき、できる限り改正に向けて努力できればと思う。真面目な事業者はきちんとやるが、そうでない事業者を排除し抑止していくには、大変効果があるのかと思うので、担当部署で検討させていただける限り反映させていきたい。



市長任期の総括と市政運営に望むことは

丸山正昭

質問

市長任期を振り返り今思うことは何か。

市長

一年目は行政に足りなかった情報戦略推進係を新設し、新たな財政確保としてのふるさと応援寄附金（ふるさと納税）については、返礼品の地元産品での充実、ポータルサイトの追加や工夫など、大幅な拡充を行い、大きな成果につながった。また、職員の手づくりによるPR動画に自身トップセールスとして出演するなど、全国に小諸の魅力を発信し、大きな反響を呼ぶことができた。

二年目は、小諸市エリア高地トレーニング推進協議会を発足させ、高峰高原を拠点としたアスリートのトレーニングや、合宿受入を本格的に開始した。また、こもろキヤンパス構想や、音楽のまち・こもろ等の新たな施策を打ち出し、取組を推進してきた。

三年目は、対象を高校三年生まで拡大した子どもの福祉医療につ

いて窓口無料化を実現した。

四年目の本年度は、多極ネットワーク型コンパクトシティの核の一つとなる複合型中心拠点誘導施設、市民の生命と財産を守る防災拠点となる新消防庁舎の建設に着手することができた。しかし、これまで進めてきた市政は、まだ道半ばであると考えている。

質問

みはらし交流館そば打ち施設等増設のその後の考えはどうか。

市長

しっかり事業計画ができれば、ゴーサインを出せるのではないかと考えている。



待たれる（みはらし交流館）増設



「学校改革」によって不登校をなくそう！

楚山 伸二

質問

県がまとめた不登校の要因分析では「学業の不振」がトップだが、不登校の児童生徒本人に尋ねた調査では「先生と上手くいかない」がトップの回答である。県は不登校対策について基本的に「学校そのものを変えていく必要がある」としているがどう思うか。

教育長

根本的に変えることはできないと思っているが、東信の代表として不登校対策について県とも一緒に取り組んでいく話をしている。

質問

クラス担任制や宿題の廃止、3年間勉強しろと全く言わない、など「学校改革」で全国から注目されている千代田区立麹町中学校では、学年が進むにつれて大人のことが好きになる生徒になる。特に「チーム教育」によって先生と生徒の相性・信頼関係が増し「不登校が確実に減る」とのこと。こうした取組は小諸に合うか。

教育長

- 千代田区立 麹町中学校【話題の取り組み】
- クラス担任制の廃止 → 学年担任制（チーム教育）
※長野市でも2校導入
 - 定期テスト・宿題の廃止
 - AI(人工知能)による教科指導、服装・頭髪指導の廃止、ほか

「自律」
(生徒が)自分で考えて、判断し、決定し、行動する

フィンランド式
試験のない学びの場
どうしたら勉強時間を減らせるか
(子ども版 働き方改革)

3年生になると
【大人のことが好きな】
生徒になる
不登校が減る

合わないと思う。小諸には梅花教育の伝統等があり、今の教育を

発展させながらじっくりと改善していきたい。乗り換えはしない。

質問

周辺の市と比較して音楽活動ができる公共施設が少なく、練習場所の確保にも苦労している。音楽のまちとして、公民館登録団体には、市民交流センターの利用も同様の減免措置はできないか。

市長

細部については検討する余地はあるかとは思いますが、現状でもかなり優遇されている部分があるというところを理解してほしい。



災害時情報共有伝達と人権尊重のまちづくり

柏木今朝男

質問

災害時に必要な情報を多様な情報源から収集し、利用しやすい形式に変換して迅速に配信する機能を備えた情報共有システム「SIP4D」の導入を検討できないか。

市長

このシステムは、災害時における情報収集に有効であり、今後、国・県・関係機関が情報を共有できる環境が整備され、市町村においても活用できるようにすることで、迅速かつ効果的な災害対応の実現に繋がっていくと考えている。

質問

情報共有と伝達の課題は情報伝達手段の多重化が重要とのことだが、コミュニケーションと共にスマホアプリの活用も検討できないか。

危機管理課長

スマートフォンアプリを使っての情報伝達は、導入費用、ランニングコストなどの問題もあるので、他の自治体の状況等を確認したい。

質問

LGBT的少数者への偏見や

差別をなくし、理解を深めるため、相談窓口の設置や体制づくり、職員や教職員、市民など、多方面にわたる啓発が必要であり、また、現在全国の多くの自治体で導入されている「同性パートナーシップ制度」は法的な権利や義務、規制、責務を伴う内容ではなく、小諸市での導入を提案するが見解を問う。

市民生活部長

現在専用窓口はないが人権センターを相談窓口として体制づくりを行っていきたい。啓発は、研修の実施・充実を図る。制度導入は、他市の先進的な取組や動向を見定め、要望があれば検討したい。



個人質問



小諸市の財政運営はどうか

田中寿光

質問 令和元年度「市債残高」見込みをどう捉えているか。

市長 本来、普通交付税で措置されるものが、国の財政事情により、市が借り入れる臨時財政対策債において70億円を超える35%と大きな割合を占めていること、交付税措置のある有利な起債の活用、また台風災害による災害復旧債が想定外の起債として増加しているため、現段階ではやむを得ないものと認識している。

質問 令和元年度「基金残高」見込みをどう捉えているか。

市長 大型事業の実施に伴い減額を続け、60億円を割り込む状態になっている。今後も学校施設の大規模改修や保育園の統合整備、また旧小諸本陣保存修理事業など多額の財源を必要とするため、計画的な基金の活用とともに必要な基金を確保するために、行財政改革の実

施とマネジメントシステムの着実に運用により、健全財政の維持に努めていく。

質問 増加する翌年度繰越事業について考え方はどうか。

市長 年度内に予算を執行することが原則ではあるが、事業ごとに年度内に執行できない理由、減額補正での対応の適否等を判断した上で、提案しており、その結果増えてきている。今後も予算年度の原則は堅持しつつ、事業の状況に応じて繰越明許費を計上することになる。



遊休農地は太陽光発電よりワインの産地に

掛川剛

質問 太陽光発電で「厳格な対処を求める請願」が12月全会一致で採択されたが、その後の対応状況はどうか。

市長 新規計画はガイドラインに沿った適正実施の指導を行い、関係区長とも情報共有を図っている。

質問 太陽光発電計画地森林の伐採届が提出され、届け出の目的が太陽光でないという聞きが、厳正な対処が必要ではないか。

市民生活部長 本来の目的と違う内容であれば業者指導していきたい。

質問 訴訟リスクを理由に、地域住民に寄り添った強い指導ができないているが、どう考えているのか。

市民生活部長 賠償請求があり敗訴した場合、議会の議決も必要になる。

質問 悪質な違反があった場合は国に

通報すれば認定の取り消しもあり得る。そのような姿勢で臨むか。

市長 積極的に使っていくのも一つの方法かと思う。

質問 太陽光発電事業者が遊休農地の買収を進めている。ワインブドウの適地なので千曲川ワインバレーの一翼を担うワインブドウの生産を計画的に進めていったらどうか。

市長 今の小諸が置かれている環境から考えると一番いける時かなと思うので、これからもワインブドウの振興に努めていきたい。



御牧ヶ原台地で栽培が進むワイン用ブドウ



児童虐待防止、徹底した取組を！

小林重太郎

質問

小諸市の児童・家庭相談体制はどうかっているか。

教育長

子ども育成課子ども相談係に係長、社会福祉士、家庭児童相談員、教育支援相談員と指導主事を配置して相談業務を行っている。

質問

その相談業務の課題はなにか。

教育長

子どもの育成相談や障がい相談が増加している。子どもに手をあげてしまうなど、虐待につながるおそれのあるものもある。専門職との連携が大切で、これからもさらに連携しながら、それぞれができる対応をしていく。

質問

児童相談所との連携はどうかっているか。

教育長

虐待防止については、児童相談所と常に連携を取り合い、お互いの役割を確認し、指導や支援を行っている。



佐久児童相談所

児童相談所には、養育相談で関わってもらうケースが年々増加しているために、小諸市の地区担当が昨年度から2名体制になり、速やかに対応いただいている。

質問

里親制度の啓発と登録推進について、小諸市として積極的に取り組む考えはないか

教育次長

現在子育てしている世代の方にPRすることも検討している。例えば、学校でチラシを配布したり、PTAなど親御さんたちが集まる機会にPRするなど、進めていきたい。



動物園再整備と懐古園のあり方を問う

福島鶴子

質問

動物園は、2026年、開設100周年を機に大きく変わろうとしている。特筆すべきことは何か。

市長

動物園は、施設の老朽化、動物の高齢化、飼育環境の改善等、課題が多い。今後のめざす姿を「動物園将来像構想」により進める。

質問

どんな動物園になるのか。

市長

動物園には四つの役割がある。小諸市のような小規模動物園は、全ての役割を果たすことは難しい。身近な動物とのふれあいを通じ、小動物に興味を持ち、「命の大切さ」を実感してもらえる役割を持つ動物園を考えている。

質問

懐古園は、動物園、遊園地、城址公園が一体となって形成されている。動物園が先行しての再整備は、将来の「懐古園のあり方」を考えた時、影響を及ぼさないか。

市長

その辺も考慮して、関係部局とも相談しながらやっていきたい。

質問

「懐古園のあり方」の検討を始めるには課題も多い。しかし、リーダーシップを発揮し、手をつけて欲しいと考えるがどうか。

市長

そういうことが出来れば良いと思っているので、いろいろ協議しながら、リーダーシップをもってやっていきたい。



こんな大型動物のいない動物園になります

個人質問



地方創生への取組はどうか

神津眞美子

質問

地方創生を掲げて策定された総合戦略の計画期間が今月末で終了するが、その評価と次期策定に向けての考えはどうか。

市長

国の地方創生交付金の制度を利用しつつ施策を展開してきた。全ての施策に大きな成果があった訳ではないが、少なからず地方創生の一翼を担うことは出来たと感じる。次期策定については、第一期総合戦略を一年間延長し、第二期を令和三年度から考えている。

質問

オール小諸で取り組むとされる観光局だが、総合計画審議会の報告書では、一体感に乏しく沈滞化していると手厳しい評価だ。事業全体を見渡すプロデュース力が発揮されるべきであり、市長に更なるリーダーシップを期待するところだが、どうか。

市長

この三年間、観光局が自立できるようにと、口を出すより関係の



小諸市動物園のムササビ

皆さんでやっていただくように取り組んできたが、てこ入れが必要な時期に来ている。評価を今後活かしていきたいと考えている。

質問

動物園については、人員配置と制度整備の二点に問題意識を持っている。動物園の顔となる管理職を置くべきではないか。また制度面では条例制定を視野に、研究を始めたかどうか。

産業振興部長

担当部署としても問題意識は持っている。今後の運営自体も踏まえ、検討し進めていく必要があると認識している。



懐古園の運営はどうか

田邊久夫

質問

近年の懐古園の観光客数の動向はどうか

市長

今年度の懐古園への入園者は、令和2年1月末現在で19万470人、前年度同月比99%、数にして67人減で過去5年間の状況を見ても年々緩やかに減少している。

質問

特別会計の収支状況はどうか

市長

入園者数減少により入園料収入は減少、駐車場使用料収入も団体客の減少などにより減少となっている。遊園地の遊具使用料は前年度を上回る収入を上げている。

質問

小諸市の観光客増に向けた具体的な取組はあるか。

市長

これまで毎年行っているものには春の桜まつりと秋の紅葉まつりがあり、その中で様々な団体と連携した各種イベントを開催している。今年度は、観光局が「センゴ



懐古園

ク×小諸城の戦国秘話」と題したイベントを開催した。

来年度は城好きにはたまらないイベント「全国山城サミット」が上田市で開催されるので、小諸城址懐古園にも多くの方に訪れてもらえるよう連携したい。さらに今年度から国の地方創生推進交付金を活用し、懐古園のマーケティング調査と懐古園を中心とした観光資源魅力強化調査を実施しており、その調査結果に基づいて魅力強化の方向性や対象層の確認、機能強化、拠点内回遊方策、市内広域への波及、回遊誘発方策など検討していく。



ぼいす

第12回

キラキラ★小諸人
こもろグリーン
クラブの皆さん

今回は、花や植物が大好きで、市役所前の道行く人たちに彩りと癒しを与えられている「こもろグリーンクラブ」を訪ねました。
代表の土屋素子（もとこ）さんにお聞きしました。

Q1 いつ頃結成し、どのような活動をしている団体ですか。

ちょうど今の市役所が新築完成した頃に結成しました。小諸市相生町通り沿いの『相生坂公園』にて草花育成ボランティア活動をしているグループです。現在仲間は20名ほどです。

Q2 毎回の活動は、どのような内容ですか。

か。

月曜班と木曜班があり、午前中の1時間半ほど、花から摘みや補植、草取り、清掃作業など、園芸家の中村勝廣先生の指導により、作業を通して楽しく園芸を学んでいます。

Q3 活動していて楽しいことは何ですか。

四季折々にたくさん植物と触れ合えます。作業の後のお茶の時間も楽しんでいきます。

Q4 市民の皆さんにPRをどうぞ

ボランティアに興味がある…花が好き…植物の事を知りたい…という方々、どなたでも参加OK！週に一度でも都合の良い時だけでもOK！見学・体験希望大歓迎です！！



月曜班（左）と木曜班（右）の皆さん

詳しくは
小諸市都市計画課まち整備係まで

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大により、卒業式や入学式、様々な行事やイベントが中止及び延期となった。一人ひとりの行動が制限される中、皆が「今できること」を精一杯やるしかない。
小諸市議会では、三月議会に議員発議で「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を国に對して提出した。
京都大学の山中教授は「新型コロナウイルスとの闘いは、短距離走ではなく一年は続く可能性のある長いマラソンである」と言及している。
日々刻々と社会情勢が変わる中、感染の流行を早期に終息させるために国民一人ひとりが一体となって取り組む行動が大事である。
そのためには、普段より風呂等で体を温めたり、適度な運動・睡眠・バランスの良い食事を心がけて免疫力を高め、手洗い・うがいも念入りに励行したい。最後に一日も早い新型コロナウイルスの終息を願うばかりである。
(十七)

傍聴席



森山区
柏木 一 さん

元議員から歩道橋について一般質問するからと議会の傍聴に誘われた。
私が建設課に歩道橋修理を何度もお願いしたことを知っていたからだ。
あそこは排水が悪く雨が降ると子ども達の靴がびしょ濡れになることを考えながら傍聴した。
工事期間中に子ども達の安全をどう確保するかという質問で、市長も部長も誠実に答えていた。
ところで水道課の勉強会で、なぜ民間委託にするのか聞くと、職員は4年で異動になるので専門職の育成ができないと水道課は異動無しにすればと言つと、規則で無理だ。まったく市役所はどうなっているのか。
今日も小学校のPTAとの話の中で、歩道橋の修理は短期間でとか、夏休みが例年よりも長く親は困るとか。歩道橋工事の通学路変更も支部で話し合いをしている。
私はこれから見守り隊で頑張ります。

印刷/三夕印刷サービス株式会社